

R18



- ・ 18 歳未満の方は閲覧不可
- ・ 年齢操作あり。19歳の聡実くんが34歳になるまで。
- ・ 捏造に次ぐ捏造あり(特に岡家)
- ・ 攻めフェ●あり









聡実くんとおると

俺も初めてのことばっかりや

…狂児さん
ずいぶん前から
大人なのに

…んー…
どやったかなあ

昔友達と
ご飯とか食たり
せえへんかったん？

友達
おらんかったん
かな…

ヒモやってたし
金に困った記憶
ない…

まあ、
とにかく
楽しいわ

…まあ

そんなら
良かった…

昔の
自分やったら

つまらんよりは
ええわ

昔の自分なら

仕事で疲れてる
こんな時間に

誰かのために
わざわざ訪ねて行く
ことなんて
絶対しなかったし

する意味も
わからなかった

ほんまに

こんなん
知らなかったな・

……なに？

やっぱ
聡実くんは
最高やな
って思て

何がやねん

CINEMAS

映画館で
映画観るん
めっちゃ
久しぶりやわ

ほんまに
僕の観たいやつで
良かったん？

ええよー

聡実くんが
観たかったやつって
どんなんか
気になるし

15分後

こいつ
一瞬で寝たやん





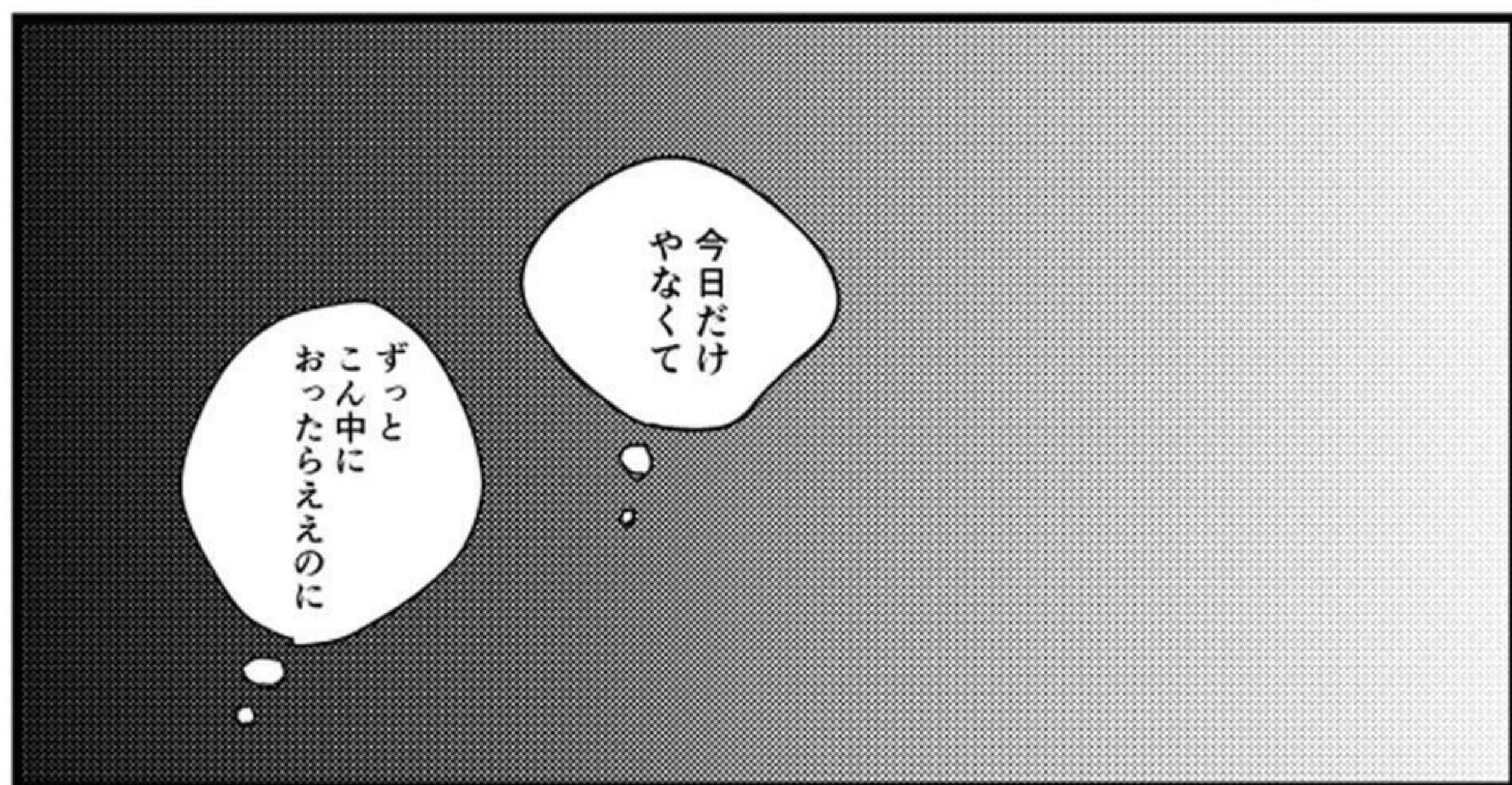


「映画の趣味が合わないふたり」









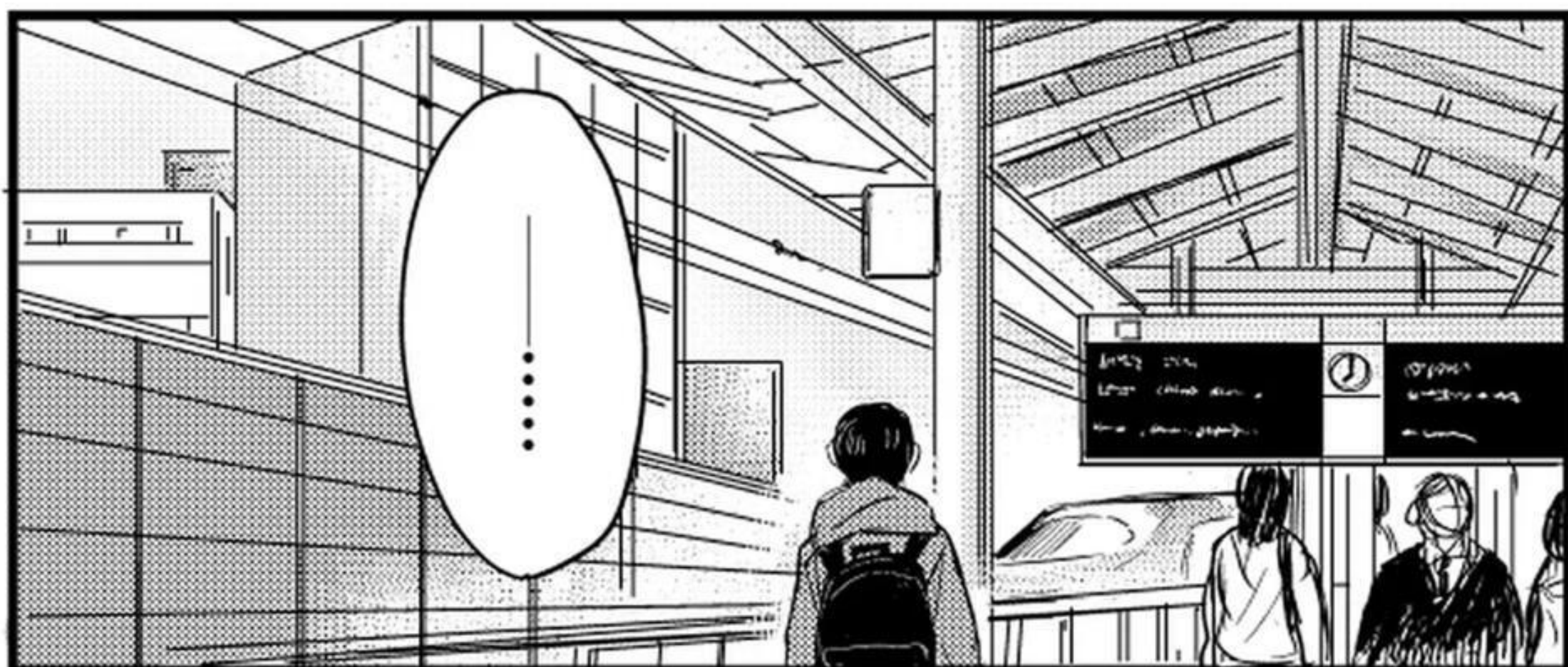






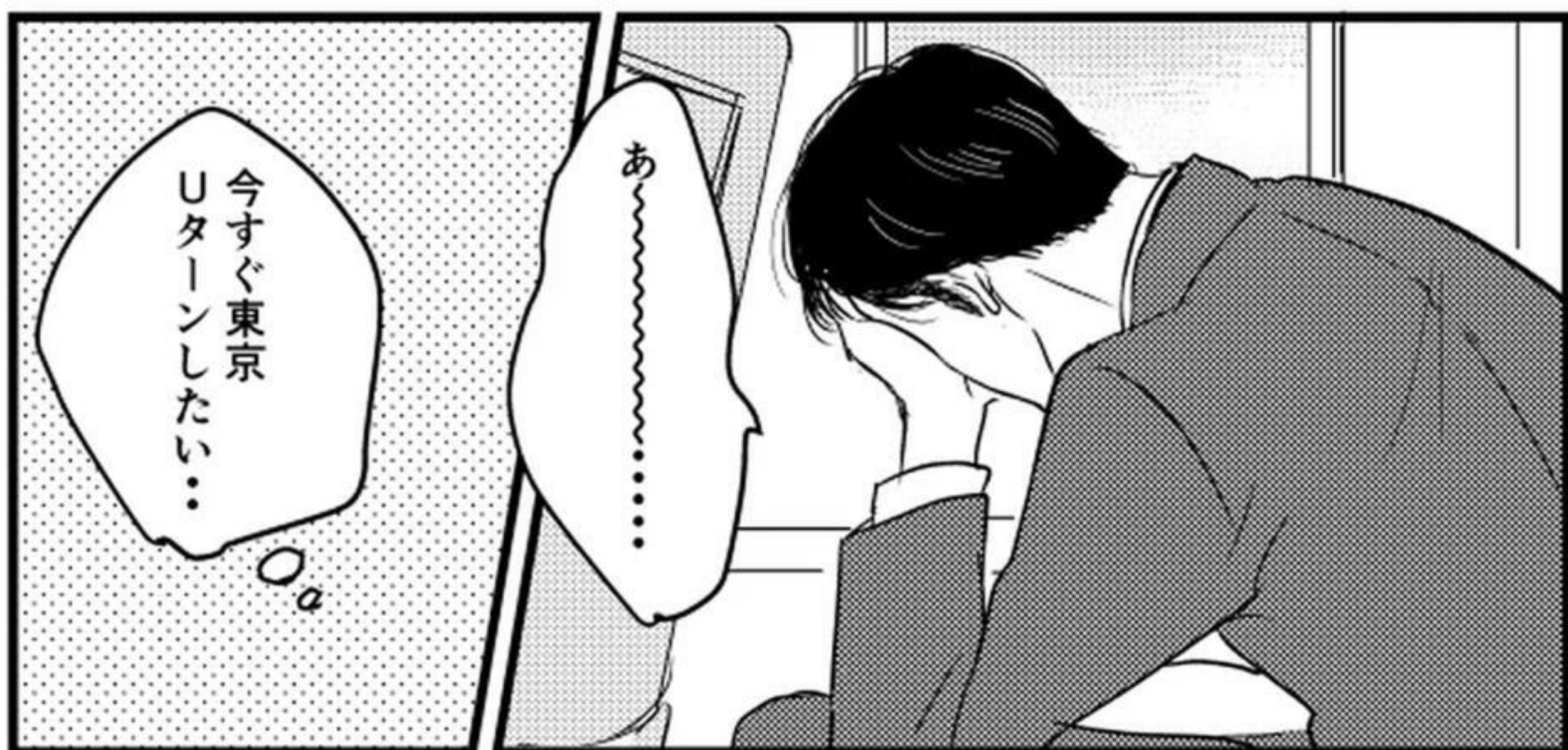
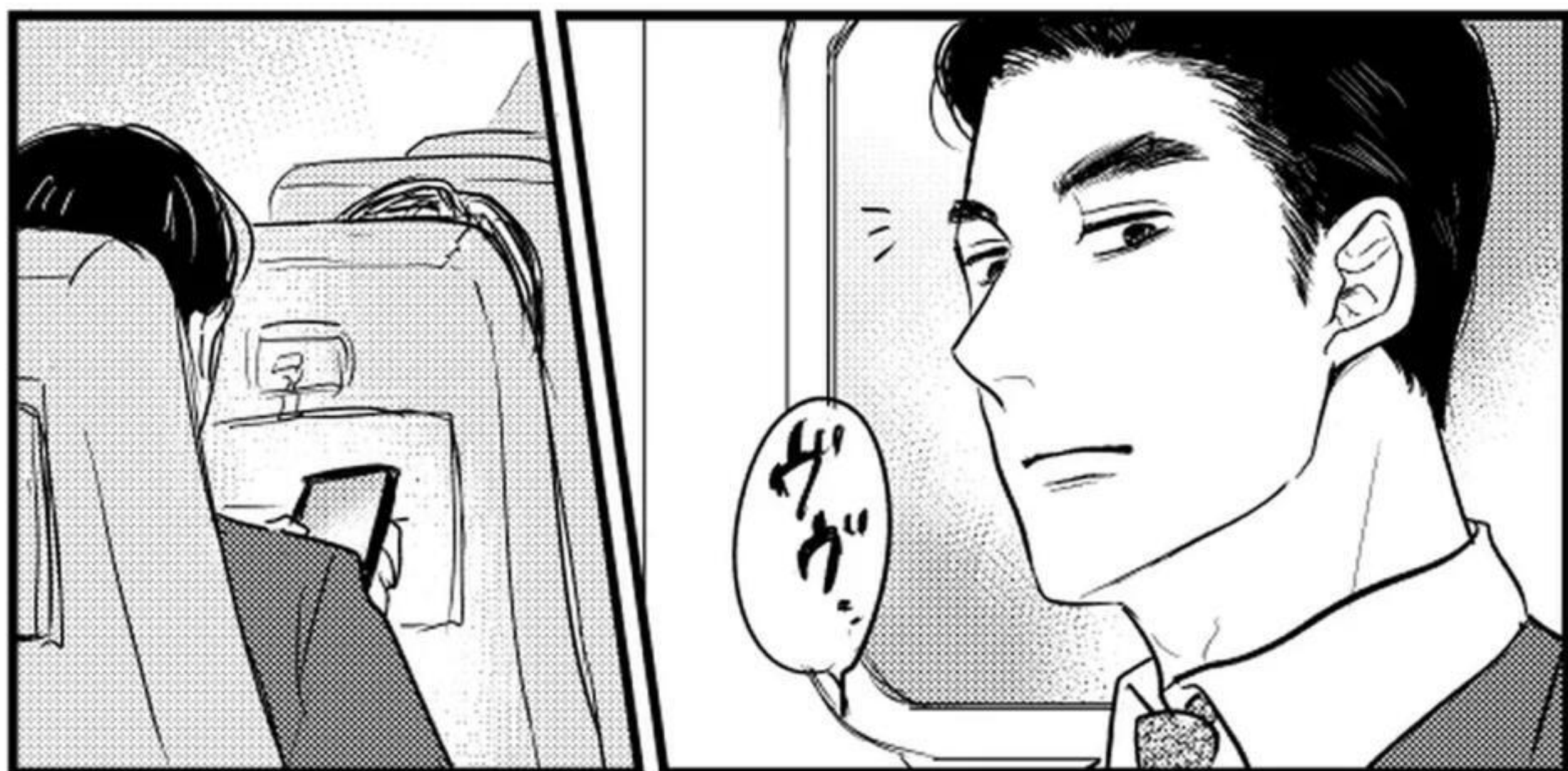
















……こっち
見んといて

いや、なんか
そういや
中学生の時は
よう泣きよったなー
って思て

狂児さんが
ビビらすからやろ

僕が泣くと
いつも笑てたやん

エッ

そんなこと
あった？

うるさ

うそ
やん

あった

俺……酷ない？

今頃
気付いたんか……

今日も
また笑うかと
思たけど

……





それとも

…なあ
いつ終わるん
この映画

あと
半時間くらい

まあまあ
あるやん~~~~

待ちきれんわー！

狂児のほうか
変わったんか？

わからん…





みんなが言う
「普通」が
よくわからない



岡！
飲んでるう？

飲んでる

だいぶ
出来上がったんな

だって
毎日毎日：

単位のこと考えて
就活のこと考えて

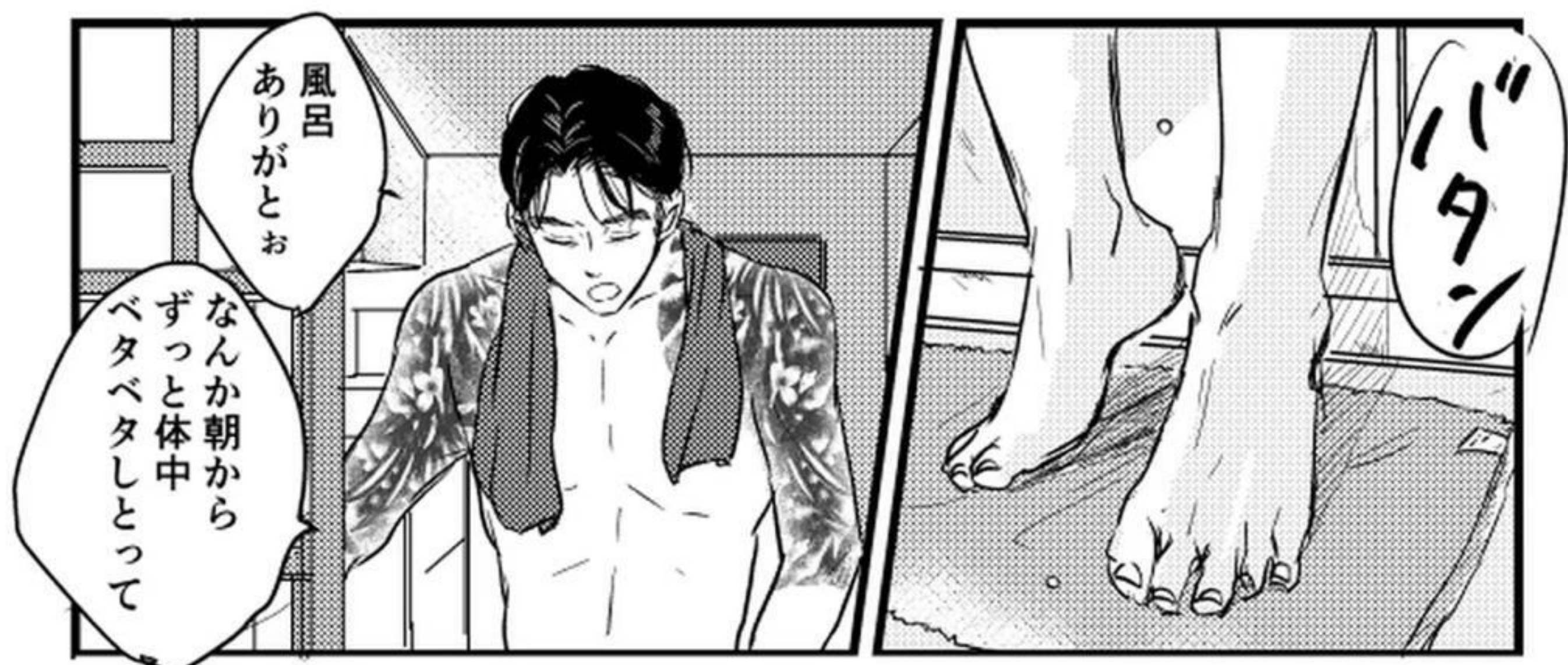
たまには
ぱーっと飲んで
忘れたいんだよお











こんな背中

狂児さん

普通に生きていれば
一生見ることは
ないだろう

布団敷くから
そこよけて

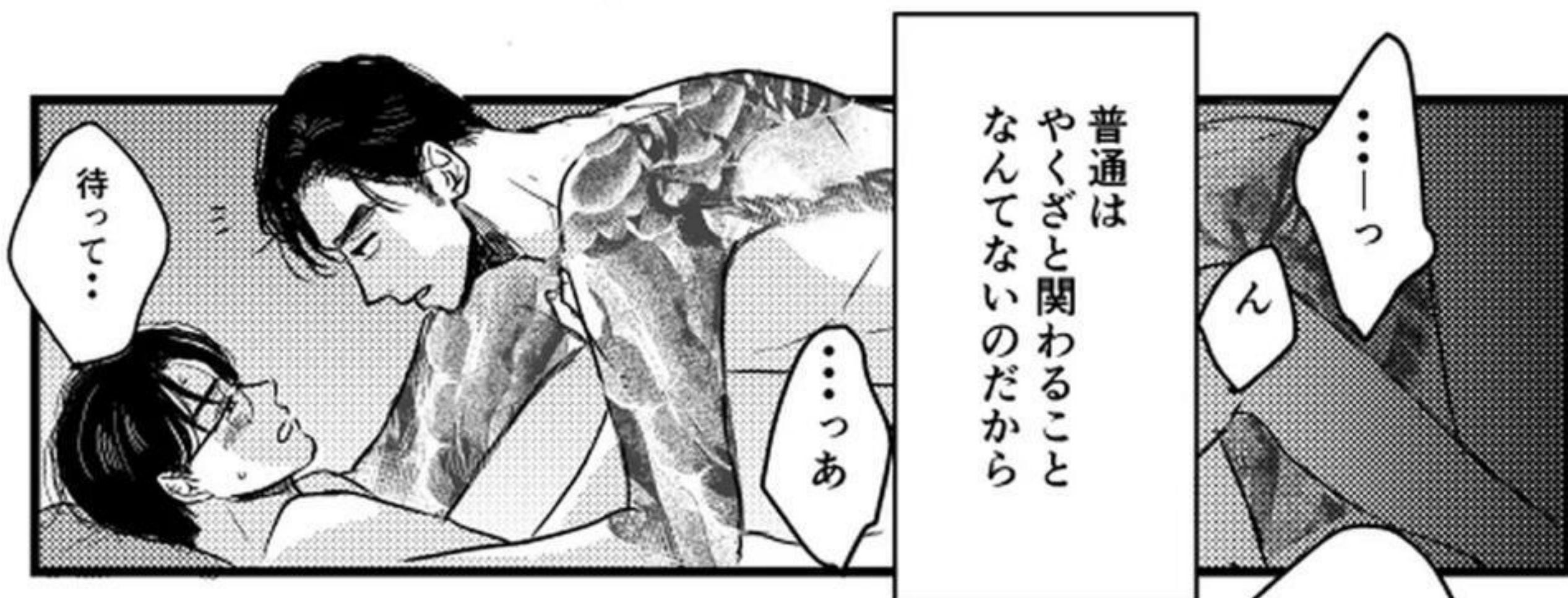
なに？
聡実くん
今日えらい
せっかちやん

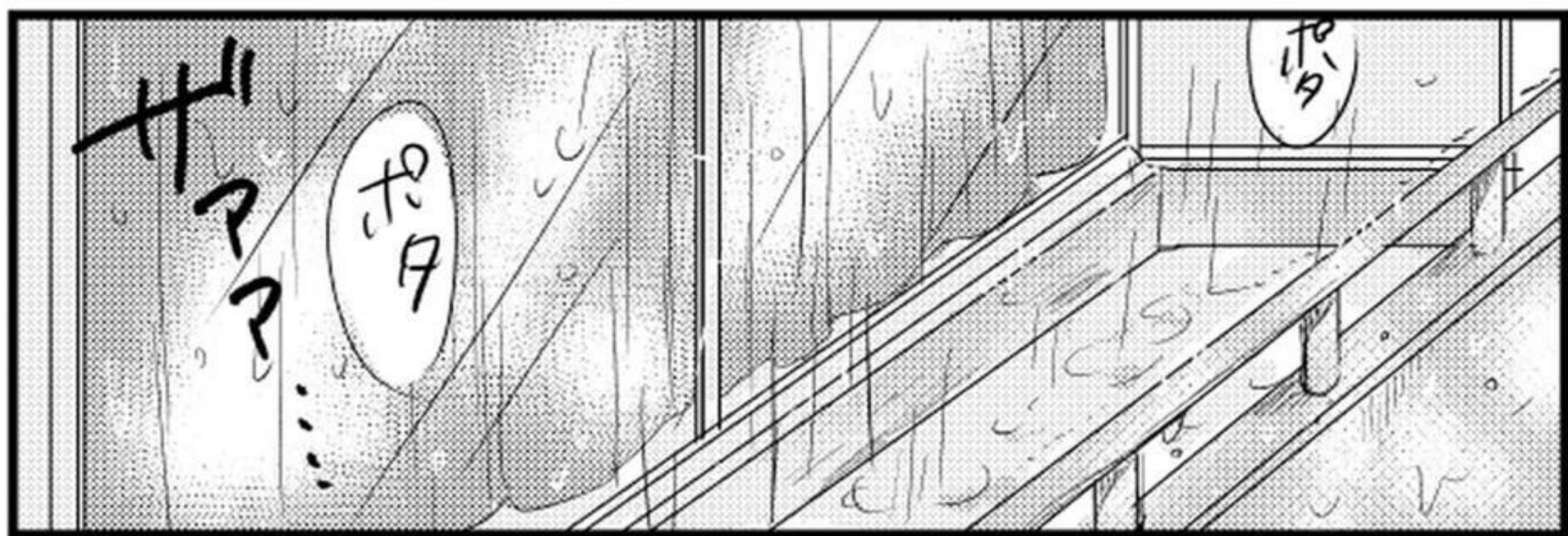
.....

.....
どうかしたんか？

.....
ええから
はよして

...







自分でも
勝手だと思う

狂児の気も
何も聞かずに
勝手に決めて





ごめんな

好きになって
しても

平凡な
子供時代だった



父は公務員で
母は専業主婦
真面目な兄がひとり

ありがちな
平凡な人生

同じように
毎日が
繰り返されていくと
思っていた



あの14歳の
強烈な
夏がくるまでは



あの夏の3か月は
自分の人生を
大きく変えてしまった

狂児は
勝手に現れて
勝手にいなくなった

僕に慢性的な
息苦しさだけを
残して

そしてまた
何の前触れもなく
僕の前に現れた

また失うのが
怖くて
自分から
手を伸ばした

でももう14歳だった
あの頃と違って
本当は気付いていた

成田狂児は
本来関わっては
いけない
人間だということ



そもそも
今のこの状態も

元を正せば
ヤクザの手口だった
気もしてくる

いつの間にか
するりと懐に
入り込んできて
絆されてしまった



就活も目の前に
迫っている

この関係が
明るみに出れば
就職にだって
影響するだろう

世間の目の
厳しさは
さすがに
わかっている



詐欺の疑い 暴力団員逮捕

離れなくては
いけない——
頭ではわかっている

でも

他に
欲しいものなんて
ないのに

なんで

なんで
たったひとつの
望むものが
手に入らないのか

気持ちを殺して
まわりと
同じようにして
ただ生きて

——
聡実くん

それに
意味なんて
あるのか——

はっ







僕の一番
欲しいものは

普通のままじゃ
どうやっても
手に入らない

……嫌や……

……大丈夫や

……

すぐ慣れるわ

俺みたいなんとなん
関わらん
人生が

……そっちが
ほんまは
聡実くんの
日常やったんやから

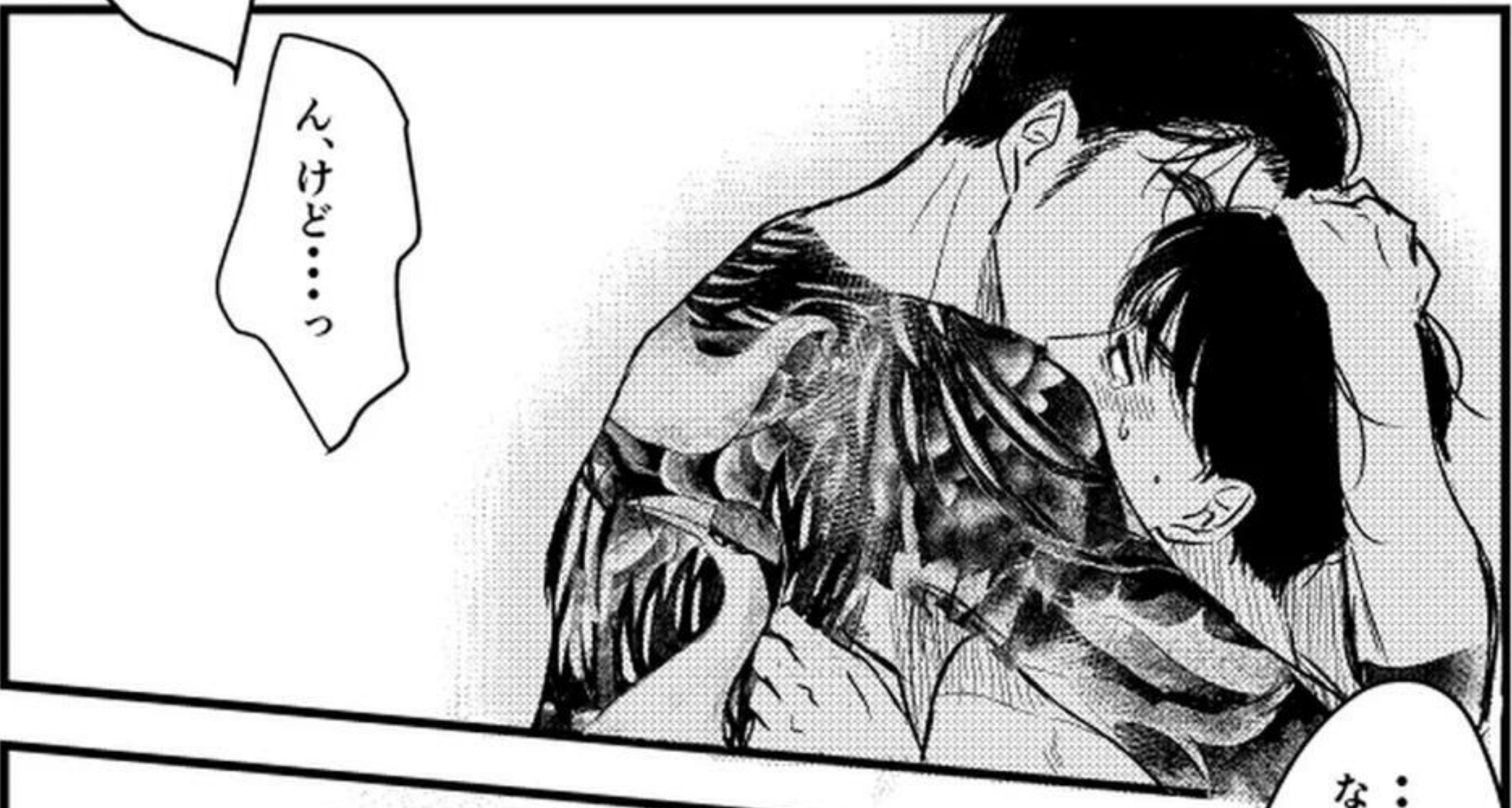




僕なんか
おらんくても……っ



なんとも
ないんかも
知れ



ん、けど……っ

……なんとも
ないわけあるか……

ただ……

大人になったら……



まあ……
なんとかなんねん

……!!

うそつけ
あほったれ!!!



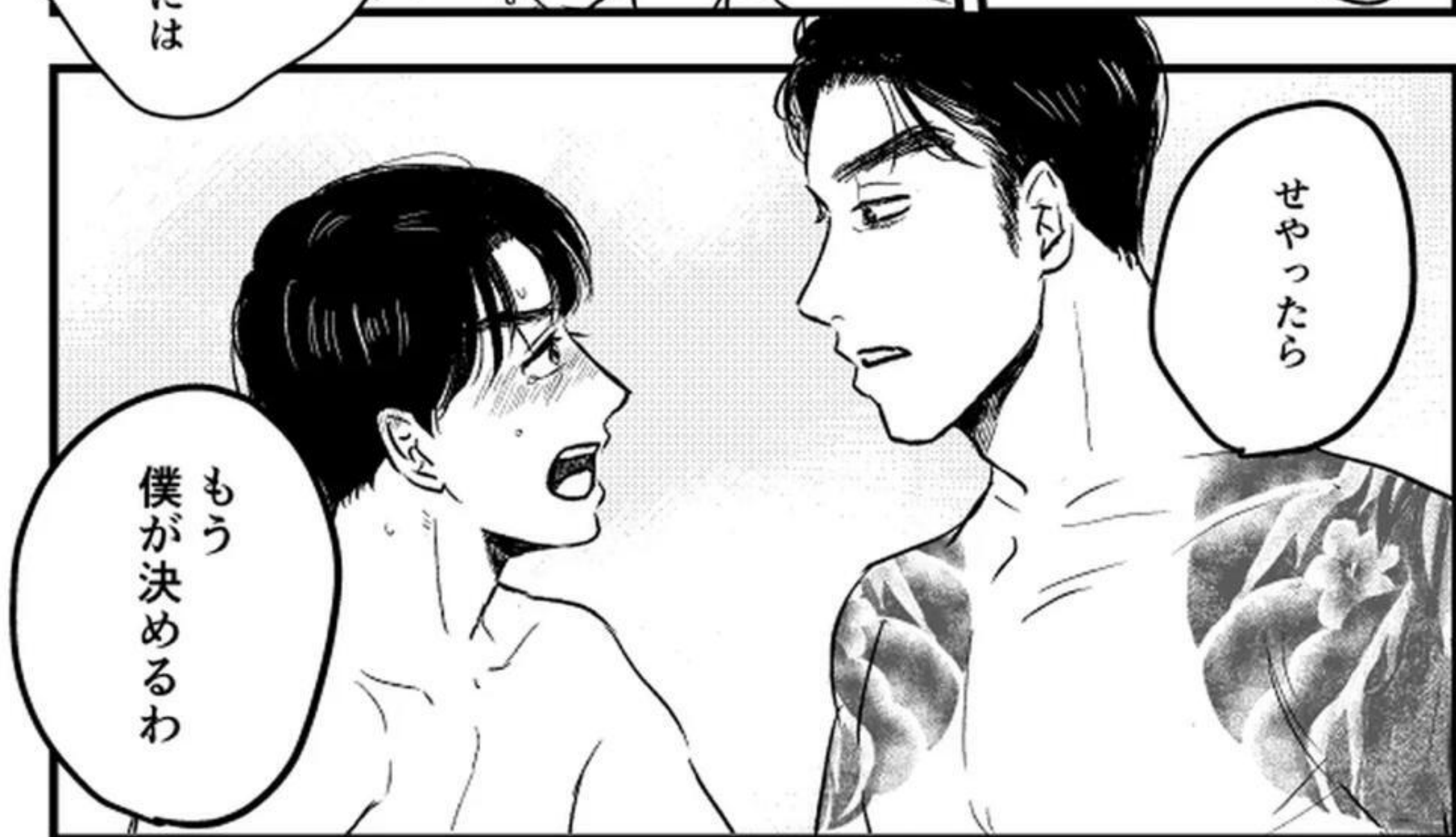
あの時空港で
声かけて
きたんや!!

ほな
なんで

お前の
ほうこそ……!!

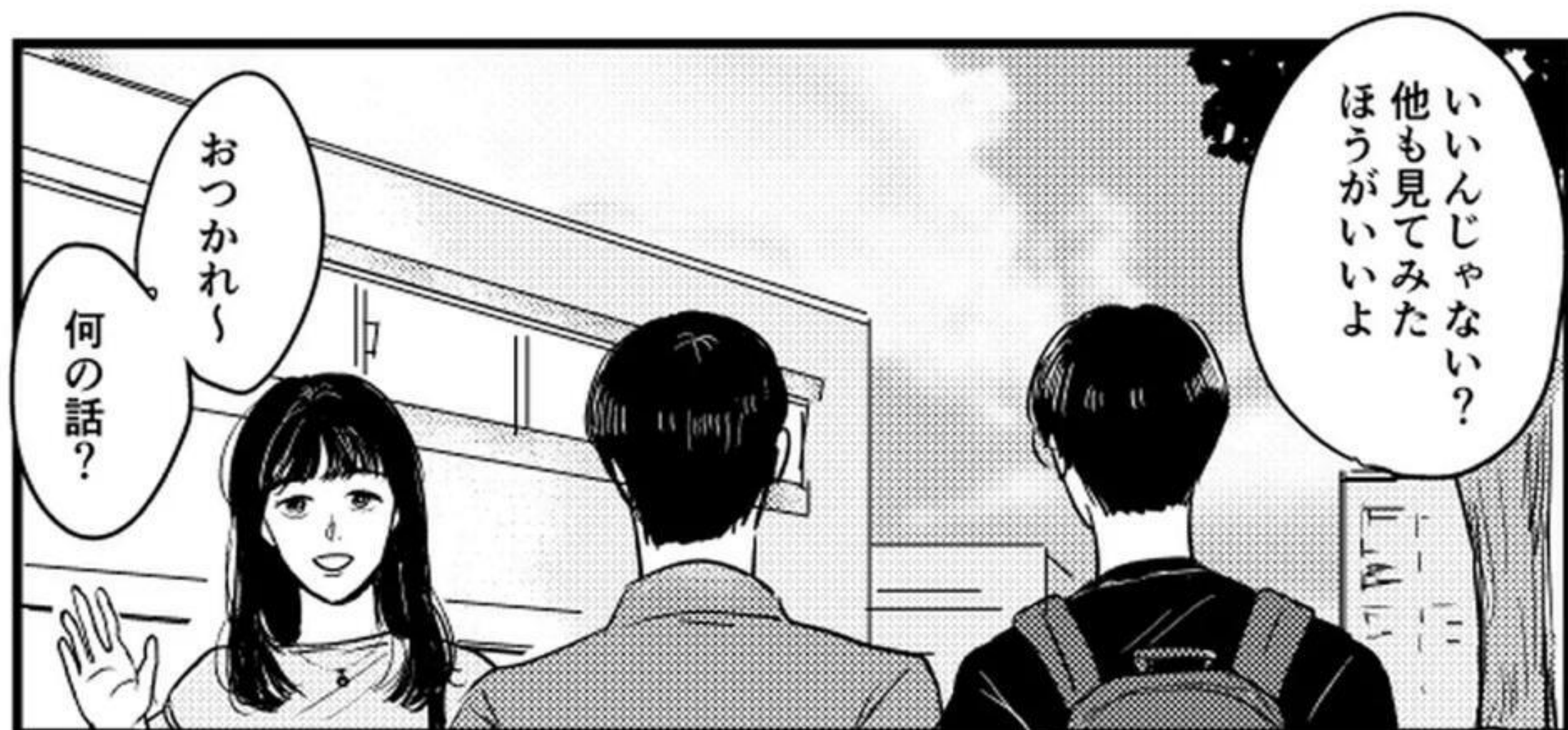














聡実も
仕事忙しいのに

東京から
わざわざ
ありがとうな

こっちこそ
呼んでもらえて
嬉しいわ

兄ちゃん
お義姉さんも
おめでとーございます

ありがとう

ほなまた
あとで

あ、お父さん
写真とってや！

あ、
せやな...

...

もー
ほんまに

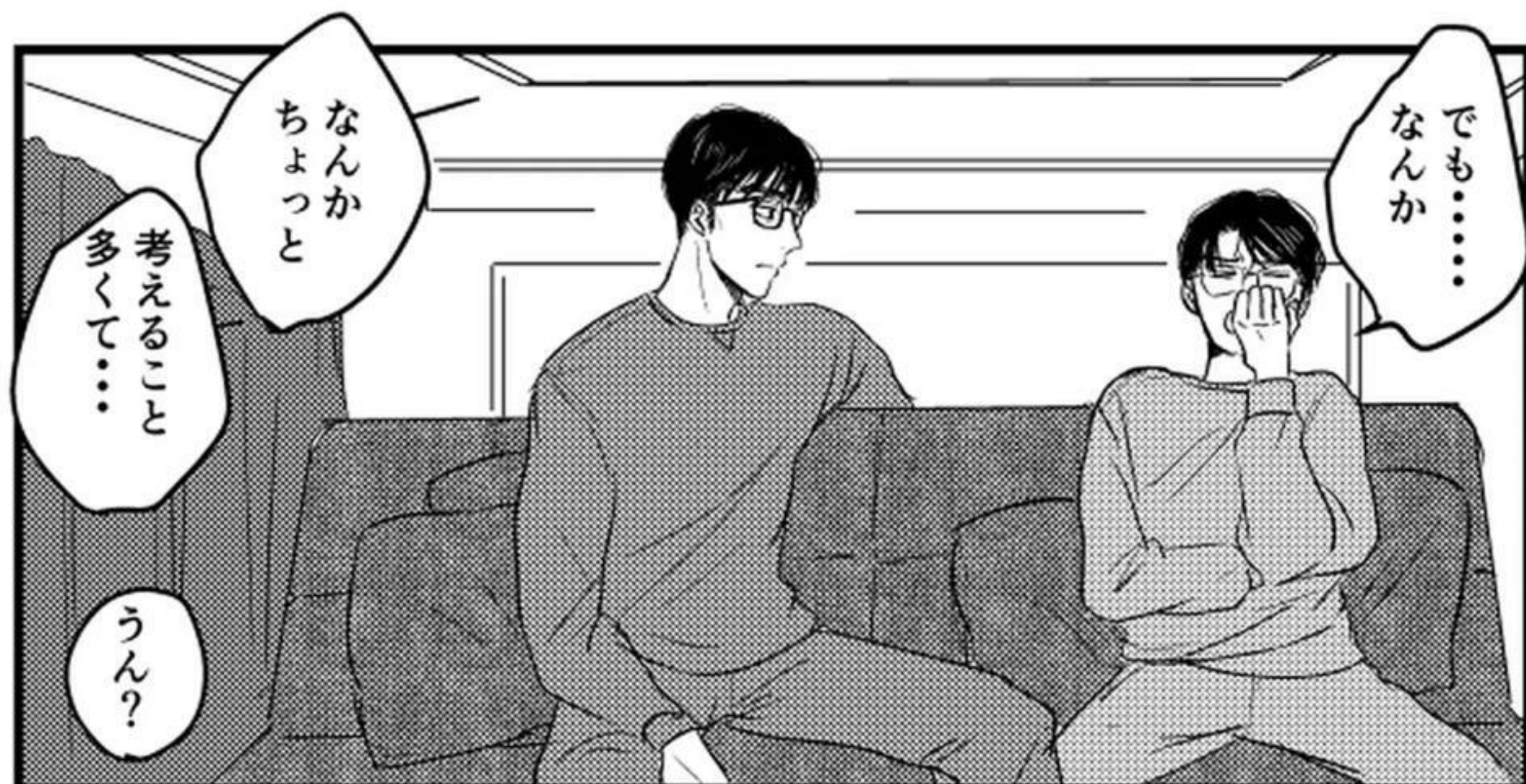
それにしてモ
ほんま良かった
な











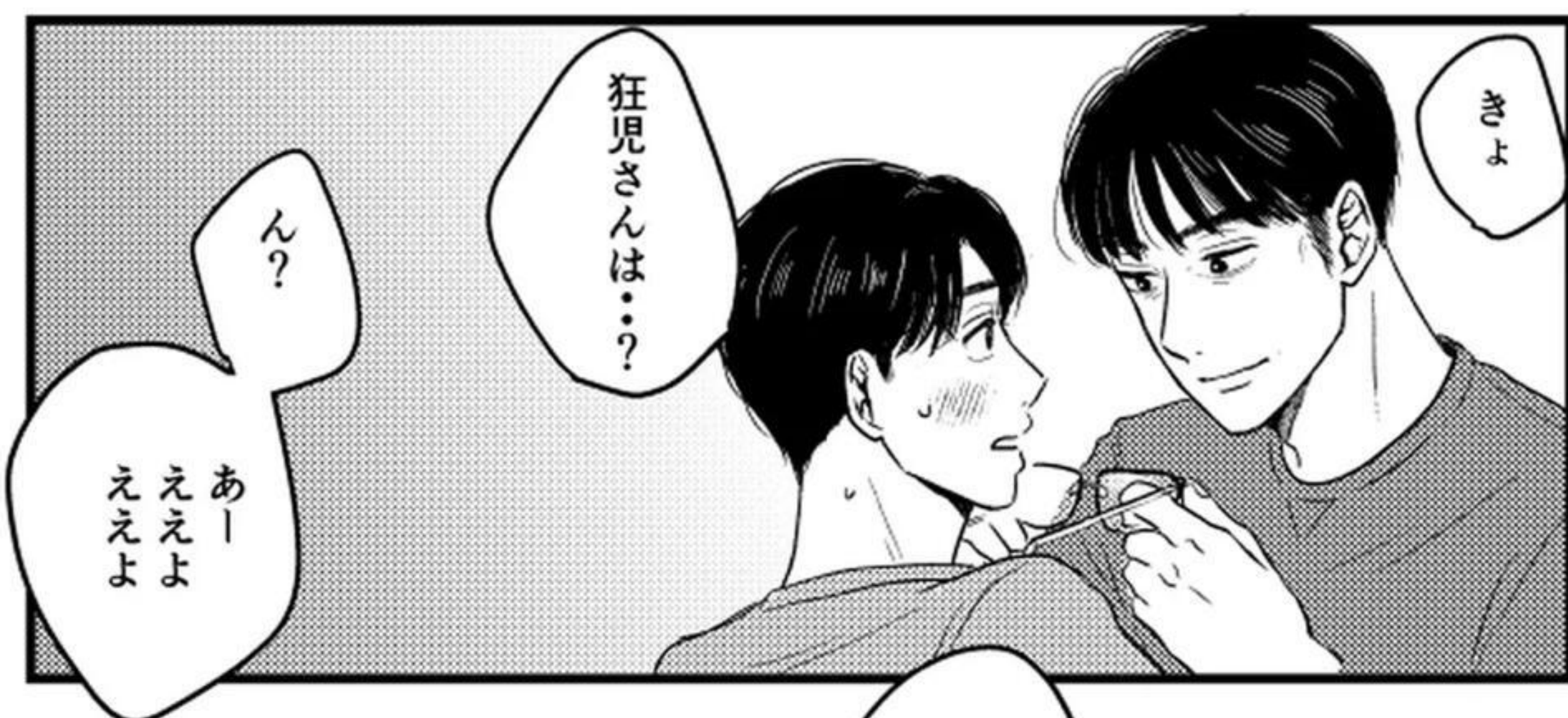






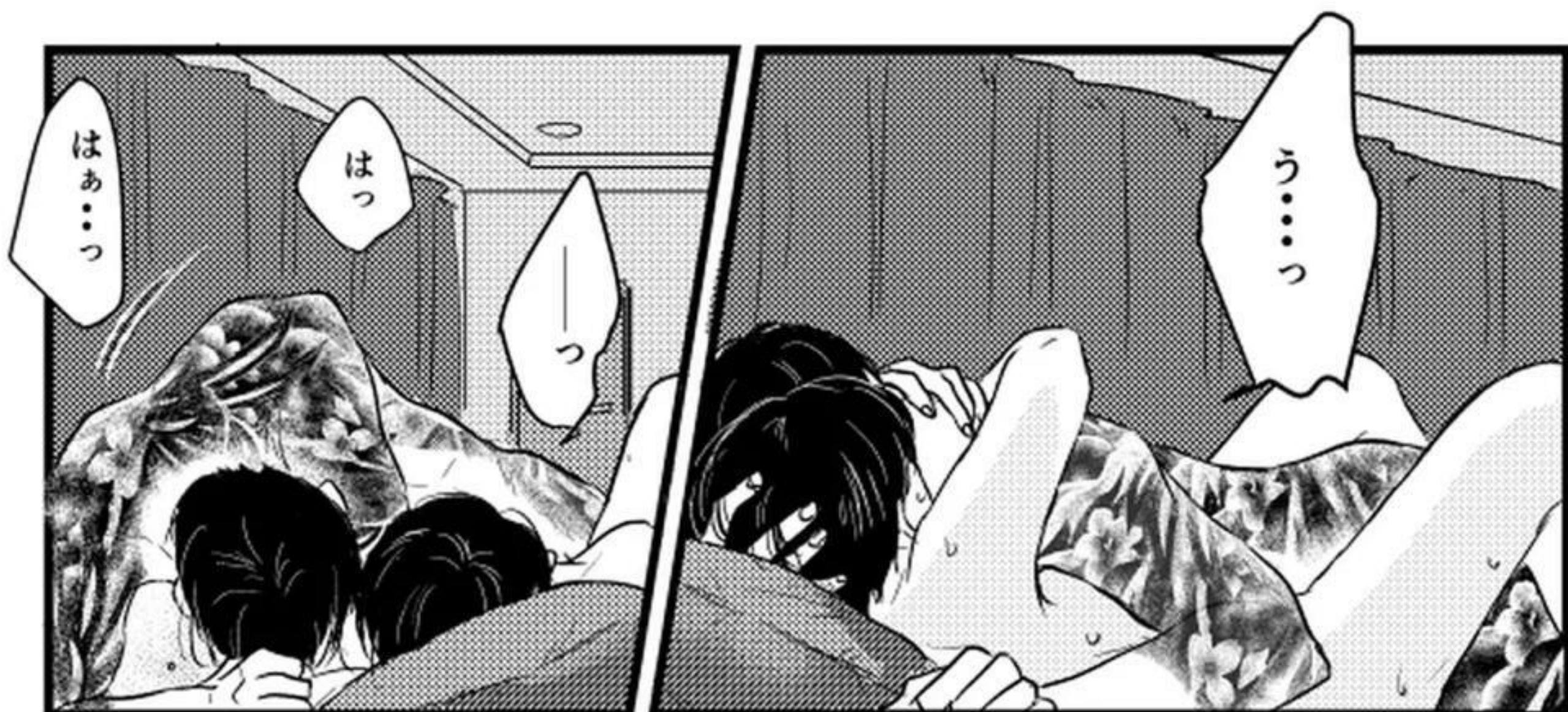


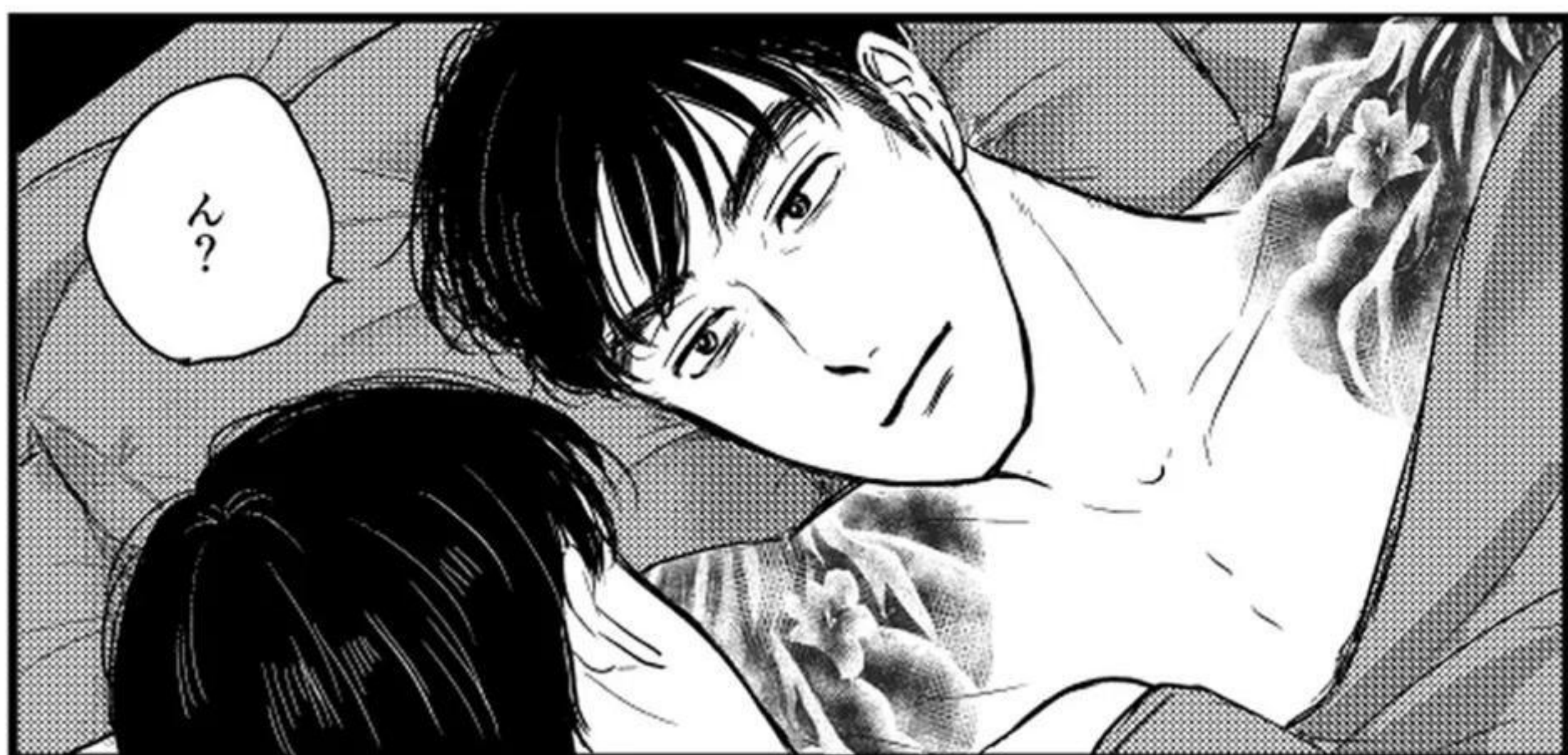






























……こっちきて
座りなさい

お父さんも
待っとる

正実も
電話したら
来てくれてん

……聡実
久しぶりやな

……兄ちゃん

わかるように
説明して

あんた
悪いところから
お金借りとん？
正直に言うてみ

……借りてへんよ

じゃあ
なんであんなところ
おったん！

一緒におった人は
誰なん!?

人様に顔向けできん
ようなこと
してへんやろな?!











戻らんよ
僕は

……ごめん



兄ちゃんも
お義姉さんが
おるからわかるやろ

同じで……

……大事な人やねん



母さんたちには
悪いと思う

けど

これだけは
譲れんから



















自分に
反吐が出そうになる





ずっと仕事
忙しかったん？

目の下の
くま
すごいやん

んー
せやねん

ずっと
休み取れんでなあ

聡実くんの
顔見たら
落ち着くわ

返事なかなか
返せんで
ごめんな

そんな
構わん

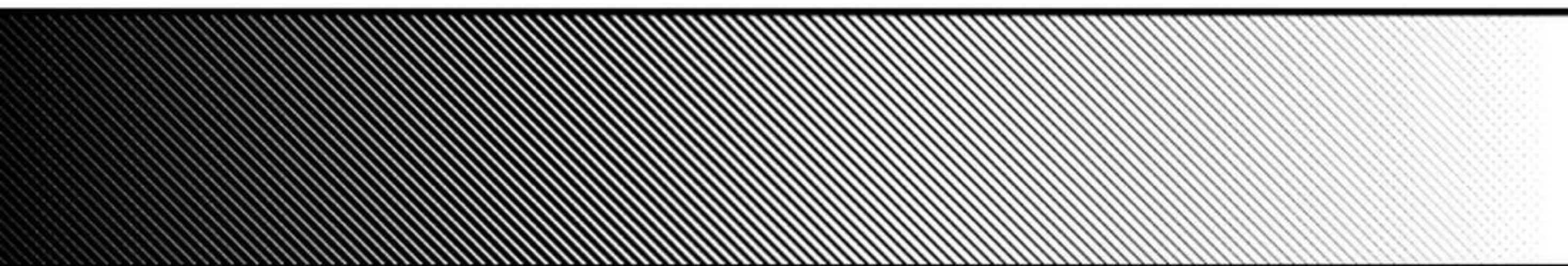
聡実くんは？
仕事忙しかった？

まあ……
そこそこです

……なあ
狂児

ほんまに
大丈夫なん？

なんか
無理しとんと
違うん？







・・・ヤクザ辞めたら
金なくなるし

仕事も
すぐ出来へんし

また
迷惑かけると
思たらなあ・・・

ええよ

うん

うん・・・

せめて・・・
俺とおって
後ろ指指されんよう
してあげたい

ごめんなあ

俺は聡実くんの
大事なもん
もろたのに

俺が
あげられるんは
こんなもんしかない

・・・ええねん

・・・ひとつだけで
良かった・・・

ずっと
欲しかったん

やっと
僕のもんや

うん

こっから
先の人生全部
聡実くんのもんや

名前はもともと
書いてあったけどな

…あほ

あとな
聡実くんも
お家の人と
ちゃんと連絡とって
欲しいねん

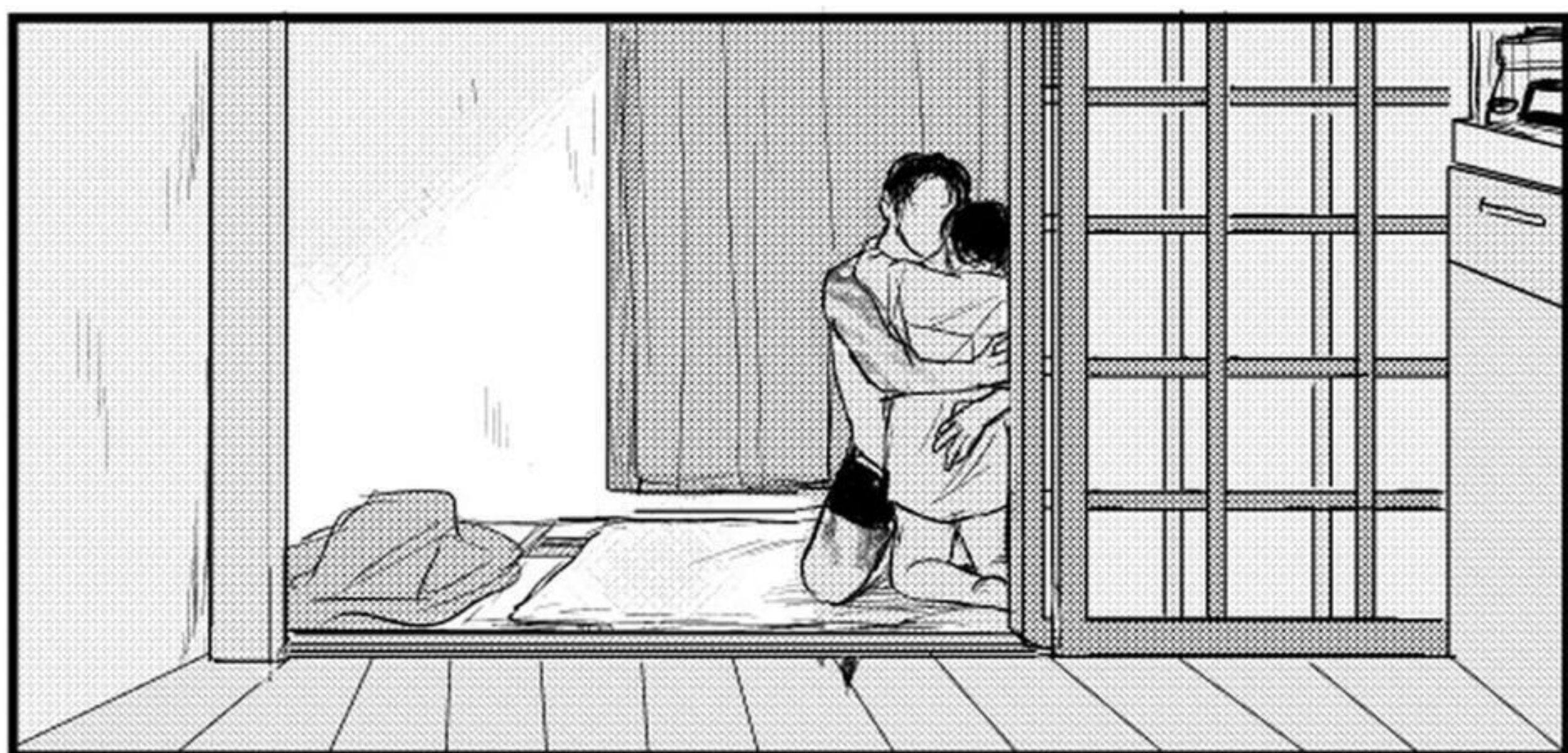
俺が先死んだら
聡実くん
ひとりぼっちに
なってしまうよ

……わかった

けど狂児も
死なんよう
努力して

禁煙や

う……
せやな……





ビールと
ウーロン茶
お待たせしました

ビール
そっちに

では聡実くん

課長昇進
おめでとう
ございます

ありがとうございます
ございます

カチン

仕事
忙しかった？

あんま
変わらん

ちょっと
めんどい用事が
増えたくらい

……そういや
正月に
大阪帰った時

母さんに
仲良う
しよんかって
聞かれたわ

ぶーぶー

……その話
俺聞いてへん

言うて
なかったし

話題出たん
その1回だけ
やったけど

……そう

さすがに
死んでくれとは
思てないやろ

死んだら
僕が悲しむし

聡実くん……!

この世に
存在しとることは
許されとんかな:

・とりあえず

いつか

まあ:

無理かも
しれんし

どやろなあ

会わす日も
くるかもしれんし





僕な

どうしても
狂児さんのことが
欲しかったん

他はなんも
なくても
ええから

どうしても
欲しかった

せやから

満足やし

ええよ



まともな
出会い方じゃ
なくても



これが
「普通」から
外れた人生でも



それでも

…どしたん？



おわり